

人間らしさとしての徳と人工知能

立花幸司  
(熊本大学)

シンポジウム「人工知能の哲学2.0の構築に向けて」  
於 東京大学駒場キャンパス (2019/3/23)

自己紹介

専門は、徳倫理学

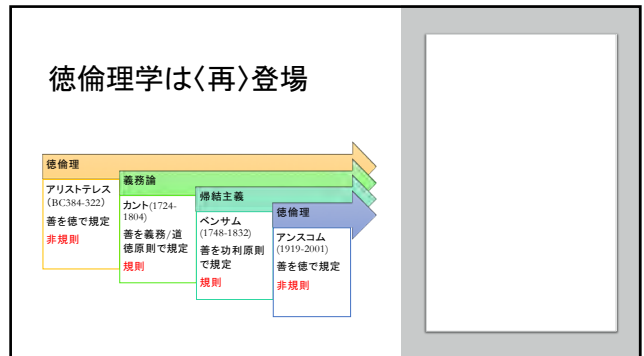
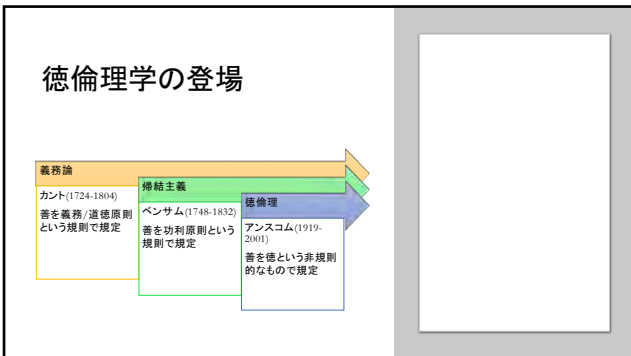
-2012.02 東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻(博士, 学術)  
2013.04- 熊本大学文学部 准教授 (倫理学)  
2015.01- ジョージタウン大学メディカルセンター 国際連携研究員  
2017.12- リスボン大学科学哲学センター 研究協力者

西洋哲学における「徳」の伝統的批判的理解

経験的知見を用いて「徳」理解をアップデート

徳倫理学の特徴(1)

徳倫理学の特徴(2)



### 第二グループ 「徳と人工知能」

- メンバー
  - 立花幸司 (熊本大学)
  - 植原亮 (関西大学)
- 課題
  - 徳に関する哲学的議論のレビュー
  - 経験的知見をふまえた徳理解のアップデート
  - 人工知能による徳の実現可能性

### 第2グループとしての問い 「人工知能による徳の実現可能性」

- 人工知能は徳をもてるのか？
- 人工知能を用いて人間の徳を涵養できるか？